

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公開番号】特開2009-178162(P2009-178162A)

【公開日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2009-68078(P2009-68078)

【国際特許分類】

A 01K 67/027 (2006.01)

C 12N 15/09 (2006.01)

A 61K 38/00 (2006.01)

A 61P 25/28 (2006.01)

【F I】

A 01K 67/027

C 12N 15/00 A

A 61K 37/02

A 61P 25/28

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月14日(2011.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

中枢神経系における異常なアミロイド沈着を罹患する哺乳動物において、認知不全を減弱するための組成物であって、該組成物は、認知不全を減弱するのに有効な量のAペプチドを含有する、組成物。

【請求項2】

前記異常なアミロイド沈着がA沈着である、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記AペプチドがA42である、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】

前記哺乳動物が、アルツハイマー病に罹患しているヒトである、請求項1～3のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項5】

中枢神経系において異常なアミロイド沈着を罹患している哺乳動物において認知不全を減弱するための医薬の製造のためのAペプチドの使用。

【請求項6】

前記AペプチドがA42である、請求項5に記載の使用。

【請求項7】

前記医薬がアルツハイマー病の予防または処置のための医薬である、請求項5または6に記載の使用。